

ゴール指向の展開

山本 修一郎¹

概要：講演者がゴール指向要求工学の潮流について招待論文を学会誌に寄稿したのが2006年。「ゴール指向によるシステム要求管理技法」を出版したのは2007年だった。それから十余年を経て、要求工学やソフトウェア工学の範囲を越えて、多様な分野にゴール指向が展開されている。例えば、筆者らはイノベーション、ビジネス変革、エンタープライズアーキテクチャ（EA）、高信頼性保証（アシュアランス）、アーキテクチャ品質、組織能力の可視化指標、システム思考などの分野にゴール指向に基づく手法を提案してきた。本講演では、これらのゴール指向の展開について、関連研究と対比しながら、筆者らによる研究に基づいて具体的な適用事例を紹介するとともに、ゴール指向の今後について展望する。

¹ 名古屋大学